

みえセンター便り No.10



災害

協力



※朝晩はだんだん涼しくなりましたが、日中は変わらず暑さが続いていますネ。
 9月1日は防災の日。大正12年のこの日に関東大震災が発生したことからこの日を昭和35年に「防災の日」と定められたそうです。
 この日に合わせて学校や公共機関などの防災訓練が予定されているところもあります。積極的に参加して、困ったことがあったらお互いに助け合いましょう。

日常生活用具を追加購入しました。貸し出しもできます

【日常生活用具の種類】

- ✧屋内信号装置
- ✧振動式腕時計
- ✧聴覚障害者用電話機
- ✧ネックループ
- ✧携帯型無線式呼出振動器
- ✧携帯型振動式目覚まし時計
- ✧電話お知らせ回転灯
- ✧Mリンク
- ✧据置型無線式呼出器
- ✧携帯型電話拡張器
- ✧助聴器（拡張器）
- ✧赤外線式補聴スピーカー

センターには、音が聞こえない者に対して日常生活の物音や呼出音、音声メッセージなどを光や振動やアラーム音に変えて知らせる機器が展示してあります。音声を拡声する機器などもあります。センターにお越しいただき、いろいろな機器に触れてみてください。機器の使い方を確認していただきたり、実際の生活において使ってみたいと思われれば貸し出しもできます。 ※機器販売はありません。



■9月イベント「世界にひとつの『絵はがき』を作ろう！」

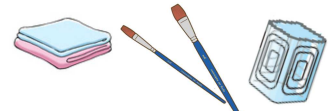
秋といえば、芸術に触れなくなる季節。芸術といえば、絵描き。この秋、みんなで思い思いの絵を描いてみませんか？

日時：9月12日（木）13時30分～15時30分 会場：支援センター 研修室

講師：本間整氏（二科展入賞、個展経験者、聴覚障害者）

内容：世界にひとつ、あなただけの絵はがきを作成します。

会費：無料

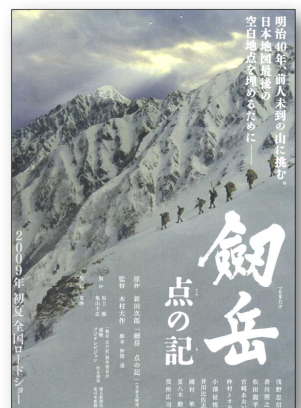
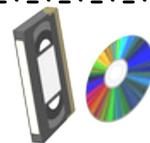


※用意していただきたい物：空のペットボトルを半分にした物（水入れ）、筆、筆拭き布

※材料準備の都合上、参加の方は**事前に申し込み**をお願いします。v(^~^)^b

◎映像ライブラリーの感想コーナー◎

～ 剣岳 つるぎだけ 〈点の記〉 ～



この物語は趣味のための山登りではなく、正確な日本地図作成のため、軍の命令を受け陸地測量部の測量官が未踏の剣岳に登攀（とうはん）する物語でありました。明治時代のことで、その当時は、剣岳は死の山であり針の山であって登ってはならない山であったとのことでしたが、地元の案内人の協力により登頂に成功したお話でした。しかしながらすでに登頂された形跡があり、本当の意味での開山ではないとのこと、せっかく命がけで登頂したのに残念に思いましたが、「何をしたかではなく、何のためにしたのかが大切である」との“ことば”が大変印象に残りました。私はいつも山で遭難したニュースを聞かたびに「なぜ、死と隣り合わせの登山をするのか」疑問に思っていました。山登りをしない私にはとても理解することは難しいです。

しかし、山男にはそれなりの理由があることもわかりました。しかし、超ベテランの植村直巳さんも過去に山で遭難死した記憶にあり、また最近でも万里の長城で日本人観光客が吹雪のために亡くなる痛ましい事故がありました。このDVDを見て、山登りは単なる遊びではないとの警鐘であることを多くの方に知っていただきたいと思いました。

※映像ライブラリーの観賞した感想を募集しています。

三重県聴覚障害者支援センター

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階 FAX (059) 223-3301 / TEL (059) 223-3302

http://www.deaf-mie-center.com/ メール deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

□利用時間 午前8時30分～午後5時 ※ただし研修室などの利用は午後9時まで可。(要相談) □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始